

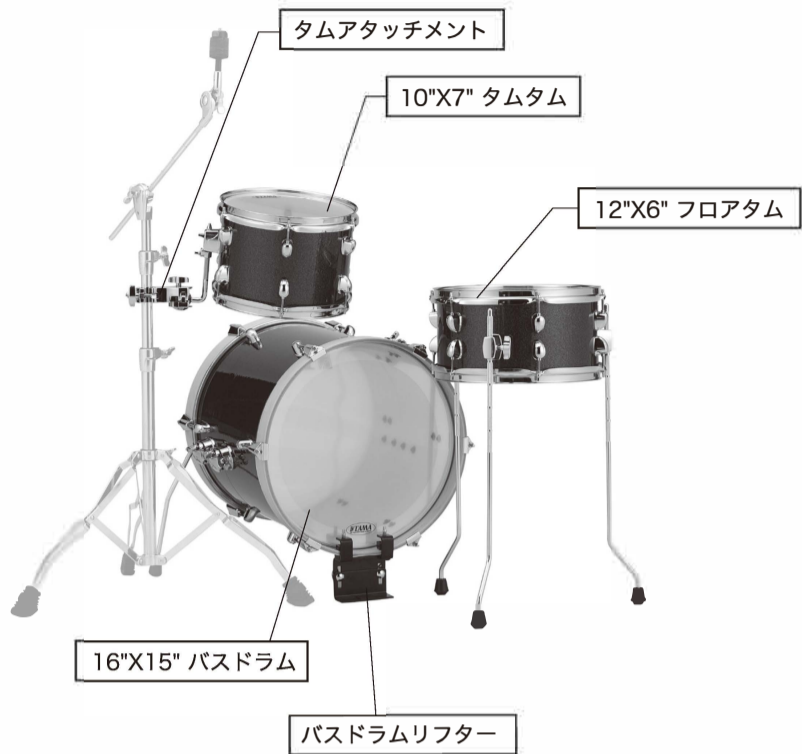
Club-JAM Suitcase

取扱説明書

この度は、「Club-JAM Suitcase」ドラムキットをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。必ずお読みください。また、本説明書は大切に保管してください。

製品の機能を十分に発揮して安全にご使用頂くために、ご使用前に本取り扱い説明書を

LJK36S



*シンバルスタンドは付属されません。

組み立て

1. バスドラム

バスドラムはドラムシェルA(演奏者側、深い方)とドラムシェルB(フロント側、浅い方)を組み合わせる事で完成します。

<1-1> ドラムシェルA(演奏者側)組み立て

まず、深い方のシェルに打面ヘッド(クリアー)と溝加工のあるバスドラムフープを組み付けます。バスドラムフープは溝加工を外側に向けて、2つの脚棒ブラケットの中央の位置に合わせます。組み付けには、フックとテンションボルト(長い方)を使用します。

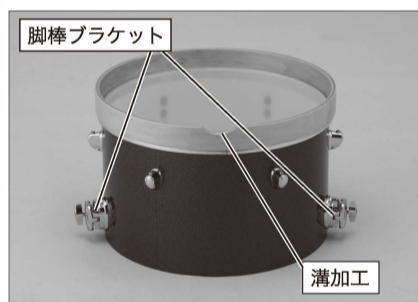
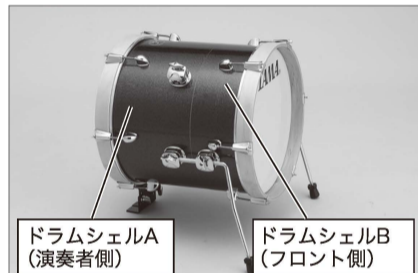


図1

<1-2> ドラムシェルB(フロント側)組み立て

次に、浅い方のシェルにフロントヘッド(ロゴ付き)と溝加工の無いバスドラムフープを組み付けます。組み付けには、フックとテンションボルト(長い方)を使用します。ロゴの位置は図2を参照ください。

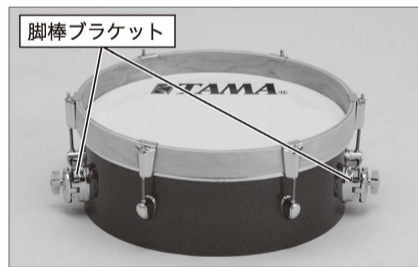


図2

<1-3> ドラムシェルA(演奏者側)とドラムシェルB(フロント側)の組み合わせ

図3の様にドラムシェルA(演奏者側)とドラムシェルB(フロント側)を脚棒ブラケットの位置で合わせます。バスドラム脚棒を通して、Tナットを締めて固定します。



図3

<1-4> バスドラムリフターの組み付け

最後に、バスドラムリフターを図4の様に、溝加工のある部分に組み付けます。取り付け方法は別紙『バスドラムリフター 取り扱い説明書』をお読みください。

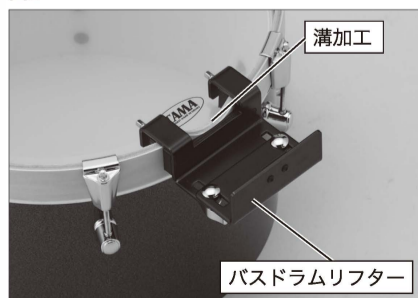


図4

2. フロアタム

<2-1> テンションボルト、フープの取り外し

3本のテンションボルトで2つのフープが仮止めされています。まず、テンションボルトとフープを全て外します。外したテンションボルトはヘッドを組み付ける際に再度使用しますので、なくさないようにご注意ください。



図5

<2-2> ヘッド、フープの組み付け

次に、打面ヘッド(ロゴ付き)とフープを組み付けます。組み付けには外したテンションボルトとパーツボックスに入っているテンションボルト(短い方)を使用します。ロゴの位置は図6を参照ください。続いて反対側のヘッドを打面ヘッドと同様に組み付けます。



図6

<2-3> 脚棒の組み付け

最後に、フロアタム脚棒を脚棒ブラケットに組み付けます。Tボルトを緩めて脚棒ブラケットの穴に挿入し、再度Tボルトをしっかり締めて固定します。

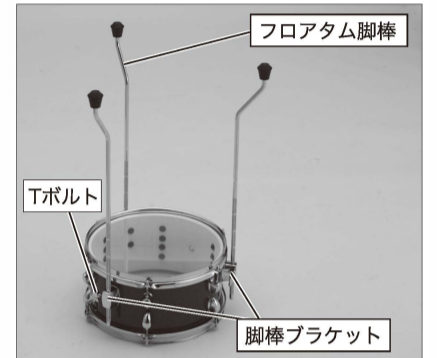


図7

収納

別売りの専用ドラムバッグ(DSS36LJ)をお買い上げ頂くことにより、バスドラムの内部にフロアタムとタムタムを収納して運搬することが可能となります。

<1-1>

それぞれのバッグに入れたタムとフロアタムをバスドラムの中に収納します。

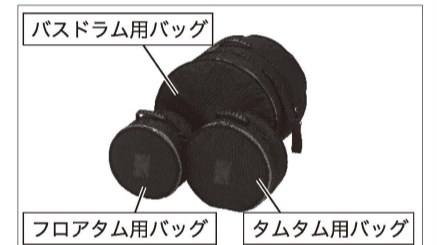


図8

<1-2>

バスドラムを2つのシェルに分割します。フロントヘッド(ロゴ付き)を上にした状態でバスドラムを床に置き、脚棒ブラケットのTナットをゆるめてバスドラムの脚棒を外し、上部のシェルを持ち上げて外します。



図9

<1-3>

バスドラム組み立て「ドラムシェルA(演奏者側)とバスドラムシェルB(フロント側)の組み合わせ」と同様の手順で、演奏者側とフロント側のシェルを脚棒ブラケットの位置で合わせます。バスドラム脚棒を通してTナットを締めて固定します。その時、バスドラム脚棒はシェル側に寄せてください。



図10

<1-4>

バスドラム用バッグの中にバスドラムを収納します。



注意

・上記のバッグに収納して運搬する際には、スタンダードなソフトバッグでドラムを持ち運ぶ際と同様に、丁寧に取り扱いください。乱暴に投げたりすると、バッグに入れた状態でもドラムシェル本体へのダメージや、バスドラムの脚棒などのパーツが変形したりする恐れがあります。

・上記の専用バッグを用いずに収納すると、バスドラムのシェル内部やヘッドに傷が付く恐れがありますので、ご注意ください。

TAMA® HOSHINO GAKKI CO., LTD.
星野楽器株式会社 〒461-8717 愛知県名古屋市中区東区植木町3-22
http://www.tama.com TSCJS20K

この取扱説明書は、2020年11月現在のものです。製品改良のため、予告なく仕様を変更する事がありますので、あらかじめご了承ください。